

「自然と調和する テクノロジーの発展を目指して」

目次

- 1 創立40周年を迎えて
- 2 学生歌
- 4 沿 革
- 6 歴代学長
- 7 改 革
- 10 組織・機構
- 16 予 算
- 18 施 設
- 22 学科等
- 36 附属施設等
- 49 教 育
- 54 特色ある研究
- 60 学生生活
- 68 後援会
- 69 同窓会
- 70 交 流
- 72 あとがき

北見工業大学学生歌

きた みのもえ て ほーうばく とし
 ゆんらいむーね にき めーるころ は
 るけきゆー めはさ いーはてー の きぼ
 ーのはな と さ きーかおる

北見工業大学学生歌

作詞 棟 徹夫
 作曲 上ヶ島慶一

- 一、北見野萌えて 茫漠と
 春雷胸に 消ゆる頃
 遙けき夢は さいはての
 希望の花と 咲き香る
- 二、常呂の流れ 時移り
 生命のまこと 求めつつ
 青風清き あこがれは
 千古の淵に 潜むとか
- 三、北辰さんと 仰ぐ時
 秋霜こたう すべもなく
 技術の道を 究めんと
 理想の炬火を かさすなり
- 四、氷雪あらしき 明け暮れの
 弧空に影は 凍れども
 学灯映える 丘の辺に
 我らが将来を 誇るかな

